

## 発達障害サービス局

1215 O Street, MS 9-90  
Sacramento, CA 95814  
TTY: 711  
(833) 421-0061



2022年12月30日

宛先： 地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム：個人予算と支出計画の継続

自己決定プログラム（SDP）の主要原則に則り、参加者は必要な物品やサービスの購入に必要な一定の金額を個人予算で管理する権限があります。個人プランチームは、参加者の当予算年度が終了する前に個人予算を共同で策定および承認し、翌年度の支出計画を見直すという共通の責任を負っています。この過程においては、予算やサービスに関して意見の相違が生じる場合があります。この通信は、参加者が個人プログラムプラン（IPP）を実施するために必要な物品およびサービスへのアクセスを継続的に確保するためのガイダンスを地域センターに提供するものです。

個人が従来システムでサービスを受けるのと同様に、地域センターには、SDP参加者のIPPを実施するために必要なサービスの継続性を確保する責任があります。SDPにおいて、これには登録された参加者が認定された予算または現在の支出計画を持っていない期間を含みます。新しい予算と支出計画が完了するまで、地域センターは以下を含む結果を達成するプロセスを通じてサービスを継続するものとします。

- SDPの参加者がIPPの実施を継続するために必要な個人予算資金を使い果たしていない場合、現在の予算と支出計画の終了日を延長すること。
- 前年度の予算および支出計画を継続し、一時的な支出を除いた新たなサービス購入を認可すること。

地域センターは、予算および支出計画が完了するまで、個人予算および支出計画がどのように延長されるかについて当予算年度末の最低14日前までに財務管理サービスプロバイダーに通知するものとします。新しい予算と支出計画は、前予算年度の終了日から60日以内に完了、または行動通知を発行する必要があります。行動通知は、決定に相互の同意がない場合にも発行される場合があります。適時に申し立てを行った参加者は、直近に合意された個人予算から申し立て手続き中の一時的な支出を除いた金額を引き続き利用できます。新しい予算サイクルの開始日は、個人プランチームによって合意されます。

**「パートナーシップを築き、選択をサポートする」**

地域センター事務局長

ページ 2

消費者、家族、またはプロバイダーの方がこの通信に関して質問がある場合には、最寄りの地域センターにお問い合わせください。

敬具

ウィッキー・L・スミス博士  
デピュティー・ディレクター  
政策・プログラム開発ディビジョン

cc: Regional Center Administrators (地域センター管理者)  
Regional Center Directors of Consumer Services  
(地域センター消費者サービス担当ディレクター)  
Regional Center Community Services Directors  
(地域センターコミュニティサービス担当ディレクター)  
Association of Regional Center Agencies (地域センター機関協会)  
State Council on Developmental Disabilities (発達障害に関する州カOUNシル)  
ナンシー・バーグマン (Nancy Bargmann、発達障害サービス局)  
ブライアン・ウィンフィールド、DDS  
カーラ・カスターニェーダ、DDS  
ジム・ナイト、DDS  
アーニー・クルス、DDS  
スージー・レクアース、DDS